

質問者



藤岡 緑 議員

Q 町内グループホームの夜間の安全性は

A 各施設とも防火安全基準を満たしています



施設に安全 ゆとりの介護
～町内グループホームにて～

問

最近、グループホームの夜間時の火災等で多くの高齢者が犠牲になる事例が増えている。

町内の同様の施設における夜間の危機管理、安全性確保は。

答

保険課長

本町には認知症高齢者のグループホームが3か所整備され42人の入所者がおられます。

自力での避難が困難な方が、半数以上です。札幌市の事故後、施設に對

問

住民協働によるまちづくりを

先般まちづくりの先進事例として播磨町の「ゆめづくり塾」（10ページ参照）という事業の視察研修を終え、当町のまちづくりに住民協働という視点と積極的支援の不足を感じた。事例紹介に對し改めて町の見解は。

答

第4次松前町総合計画で大綱の一つに掲げています

総務部長

住民が主体的に活動しているボランティア団体は、現在社協に登録しているものだけでも29団体約600名の方がいます。

清掃活動、自然保護、福祉活動など様々な分野で自主的活動をしています。また町内小・中学生のバイオマス事業への参加、公民館での町民自らの運営による町民企画講座の開催など、まちづくり推進のため活発な活動がなされています。まさ

に本町ならではの住民との協働によるまちづくりが行われています。

町としては総合計画に基づき情報を積極的に公開し、行政の取り組みを理解して頂き将来のまちづくりの担い手となる団体等の育成に努め、必要な支援を充実させたいと考えます。

問 子ども手当について

①申請比率は。
②期間内申請に向けての対策、広報は。
③支給窓口での問題は。
④支給時における保育料や給食費の滞納金収納についての考えは。

答 申請手続きにおいて特に問題はありませ

福祉課長

①約70%
②広報松前への掲載、直接文書の送付など。
③児童手当の受給資格と新規対象者について電話での問い合わせが多

かった。

④現況届の提出時に保育料の滞納者に直接相談することで納入の促進を図ります。

答

学校教育課長

④給食費の滞納世帯については、子ども手当の受領口座と給食費の引き落とし口座を同一にしようように働きかけをしています。

